

斐伊川タイムライン 2019年度版

松江市

防災安全課／秘書広報課
／管理課／河川課／土木課
／農林基盤整備課／市民生活相談課
／交通政策課／都市政策課／建築指導課
／福祉総務課／支所／教育総務課
／消防総務課・警防課

出雲市

防災安全課／総務部／総合政策部
／健康福祉部・こども未来部
／農林水産部／都市建設部
／上下水道局／教育部
／消防本部／支所

雲南市

危機管理室／健康福祉部
／農林振興部／建設部
／水道局／教育委員会
／総合センター

公共交通機関

JR西日本／一畑電車
／一畑バス／松江市交通局
／出雲市都市公社

雲南広域連合
雲南消防本部

ライフライン機関

中国電力／N T T西日本
／島根県L Pガス協会

島根県

防災危機管理課／河川課
／県土整備事務所

報道機関

NHK／山陰放送／山陰中央テレビジョン
／日本海テレビ／山陰ケーブルテレビ
／出雲ケーブルテレビ／エフエム山陰
／ひらたC A T V／エフエムいずも
／雲南夢ねごと

警察

島根県警察本部／松江警察署
／出雲警察署／雲南警察署

気象庁

松江地方気象台

国土交通省

松江国道事務所／出雲河川事務所

自衛隊

陸上自衛隊出雲駐屯地

平成31年3月25日

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会
斐伊川タイムライン検討会

目 次

1. 斐伊川タイムラインとは	P 1
1-1 斐伊川タイムラインの概要	P 1
1-2 斐伊川タイムラインの運用	P 1
1-3 斐伊川タイムラインにおけるレベル設定の考え方	P 2
1-4 斐伊川タイムラインレベル移行の考え方	P 3
2. 斐伊川タイムライン 2019年度版	P 4

1 斐伊川タイムラインとは

1-1 斐伊川タイムラインの概要

斐伊川タイムラインは、斐伊川流域の住民の命を守り、さらに社会経済被害を最小化することを目的に、時間軸に沿って斐伊川流域の防災機関等(25機関)が災害に対する役割や対応行動を防災行動計画として取りまとめたものであり、災害対応を迅速に進めるための手段の一つである。

本タイムラインは、各機関の行動項目のチェックリストとして活用し、多機関が連携している項目が共有できる。

また、本タイムラインは2019年度から適用し、毎年、出水後に運用実績に基づき振り返り、課題等あれば改善し必要に応じて改定することとする。

1-2 斐伊川タイムラインの運用

斐伊川タイムライン2019年度版の運用については以下を基本とする。

対象事象: 洪水、内水

運用機関: 松江市、出雲市、雲南市、雲南広域連合、警察、自衛隊、ライフライン機関、公共交通機関、報道機関、島根県、気象庁及び国土交通省の25機関

運用期間: 立ち上げ(台風進路予報(気象台)で、3日後に台風が斐伊川水系に影響する恐れ)から、松江市、出雲市、雲南市の各市が解除を判断するまで

その他: 避難勧告着目型タイムライン^{※1}は、多機関連携型タイムライン^{※2}である
斐伊川タイムラインへ移行する予定

※1: 避難勧告着目型タイムラインとは、市町村長による避難勧告等の発令に着目して、河川管理者と市町村等が協力して策定・運用するタイムライン

※2: 多機関連携型タイムラインとは、地下街の浸水対策や高齢者の円滑な避難など、河川の特徴に応じた多様な防災行動を対象として、多くの関係機関が連携して策定・運用するタイムラインであり、今後、避難勧告着目型タイムラインから多機関連携型タイムラインへ順次移行する予定

1-3 斐伊川タイムラインにおけるレベル設定の考え方

タイムラインでは、実際に進行する時間軸の代わりに、気象状況や河川の水位上昇、氾濫状況等の発表情報によって進展するレベルを設定している。レベルが進展する際の基準をトリガーと呼んでおり、各レベルに対応する主なトリガーは下表に示す。

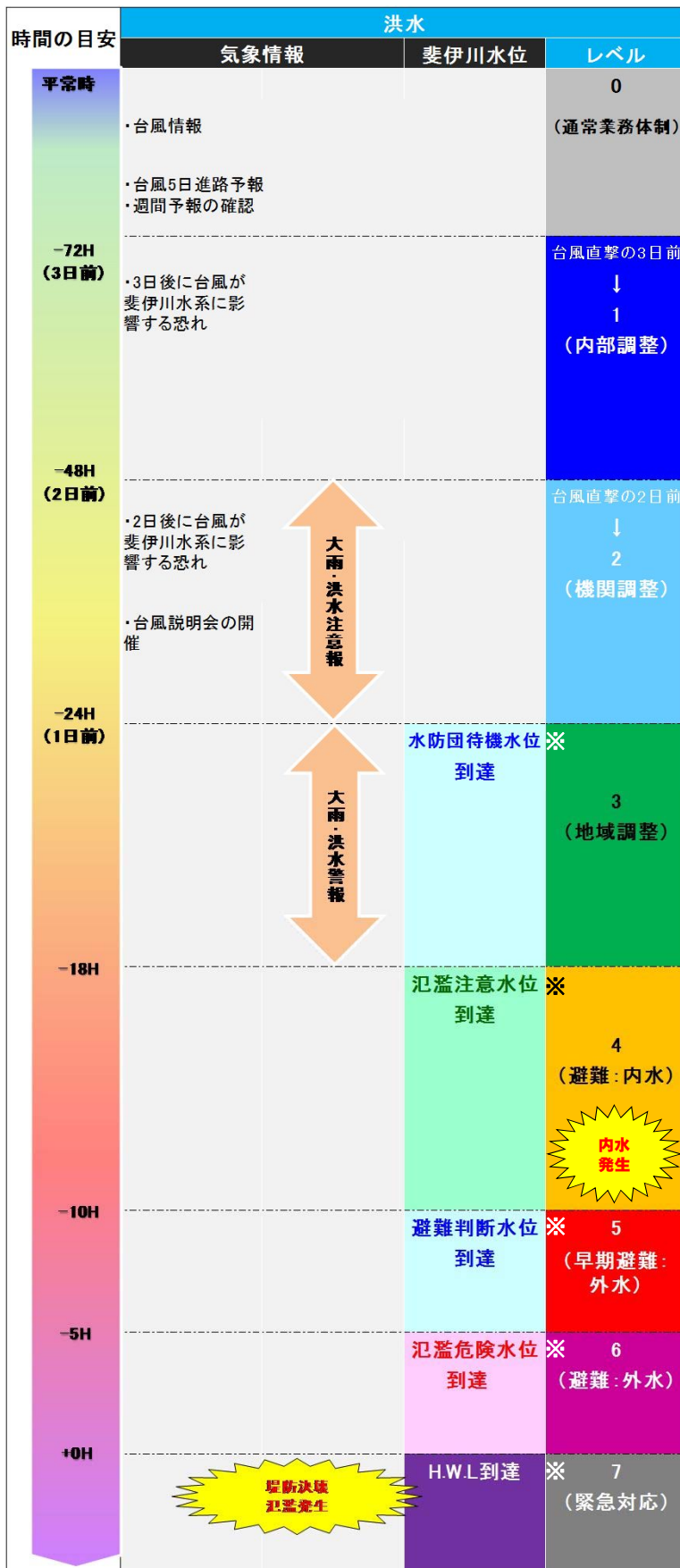
各レベルにトリガーが複数ある場合は、いずれかのトリガーが発表された時点で該当ステージとなる。

◎レベルと主なトリガー

レベル (目標)	トリガー
レベル0 (通常業務体制)	<ul style="list-style-type: none"> ○気象情報の把握 <ul style="list-style-type: none"> ・台風情報 ・週間予報の確認
レベル1 (内部調整)	<ul style="list-style-type: none"> ○台風進路予報（气象台）で、3日後に台風が斐伊川水系に影響する恐れ
レベル2 (機関調整)	<ul style="list-style-type: none"> ○台風進路予報（气象台）で、2日後に台風が斐伊川水系に影響する恐れ ○市内に大雨注意報・洪水注意報の発表 ○市内に大雨・洪水に関する警報級の可能性の発表 ○气象台による台風説明会の開催
レベル3 (地域調整)	<ul style="list-style-type: none"> ○市内に大雨警報・洪水警報の発表 ○洪水予警報/斐伊川の水位観測所で水防団待機水位に到達 ○水防警報（待機・準備）の発表
レベル4 (避難:内水)	<ul style="list-style-type: none"> ○洪水予警報/斐伊川の水位観測所で氾濫注意水位到達 ○氾濫注意情報の発表 ○水防警報（出動）の発表
レベル5 (早期避難:外水)	<ul style="list-style-type: none"> ○洪水予警報/斐伊川の水位観測所で避難判断水位到達 ○氾濫警戒情報の発表（避難判断水位の超過後）
レベル6 (避難:外水)	<ul style="list-style-type: none"> ○洪水予警報/斐伊川の水位観測所で氾濫危険水位到達 ○氾濫危険情報の発表
レベル7 (緊急対応)	<ul style="list-style-type: none"> ○氾濫発生 ○決壊の通報

1-4 斐伊川タイムラインレベル移行の考え方

タイムラインの立ち上げ（レベル1）から時間軸に沿ってレベル2からレベル7までの7段階を設定



タイムラインの立ち上げ及びレベルの変更（引き上げ）は、斐伊川タイムライン事務局（松江市防災安全課、出雲市防災安全課、雲南市危機管理室、松江地方気象台、出雲河川事務所）で判断し、関係機関へ伝達する。

※ 松江市:松江水位観測所または大津水位観測所
出雲市:大津水位観測所
雲南市:木次水位観測所

2. 斐伊川タイムライン 2019年度版

斐伊川タイムライン検討会 組織構成

○座長

松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 教授 浅田 純作

○構成機関

松江市

出雲市

雲南市

雲南広域連合 雲南消防本部

島根県警察本部

(一社)島根県LPガス協会

NTT西日本 島根支店

西日本旅客鉄道(株) 米子支社

一畑電車(株)

一畑バス(株)

中国電力(株)東部水力センター

日本海テレビジョン放送(株)

日本放送協会松江放送局

山陰中央テレビジョン放送(株)

(株)山陰放送

山陰ケーブルビジョン(株)

出雲ケーブルビジョン(株)

ひらたCATV(株)

雲南市・飯南町事務組合 (CATV)

(株)エフエム山陰

(株)エフエムいずも

陸上自衛隊 出雲駐屯地

島根県

松江地方気象台

国土交通省 中国地方整備局

○事務局

松江市

出雲市

雲南市

松江地方気象台

国土交通省 出雲河川事務所